

藝 振

も く じ

友情に感謝.....	1
第3回大分県民芸術文化祭・オープニングステージ...	2
〃 ・開幕行事.....	2
〃 ・中幕行事.....	3
〃 ・閉幕行事.....	3
〃 ・主催共催行事一覧.....	4
海外派遣研修報告.....	5
加盟芸術文化団体の紹介.....	6
これから開催される補助事業.....	7
部門別懇談会報告.....	7
事務局だより.....	8



大分県芸術文化振興会議

No.110

平成13.9

発行人：脇 正人 編集人：矢野嘉昭 (題字：平 祝尚)



友情に感謝

ロシア国立舞台芸術アカデミア バレエ学部教授
E・P・バルーキン

なによりもまず、大分県芸術文化振興会議が36周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げますとともに、これまで貴会が積み上げてこられた数々の素晴らしい業績に敬意を表します。

思えば私と大分との出会いも、芸振が作り出して下さったものでした。そのことに私は深く感謝申し上げます。1988年初めて私を日本に誘ってくれた佐藤朱音さんにより、芸振の皆様をご紹介戴きました。その時の皆様の暖かいお気持ちとお心遣いは、今も私の魂の奥底にしっかりと刻み込まれております。その折ご案内戴いた宇佐神宮、国東の石仏など、どれほど私の心を解放してくれたことでしょうか。感謝とともに思い出します。そして13年連続、15回目の大分訪問になりますが、これほどの長期にわたり私を家族のように迎えて下さる平松知事や芸振の先生方と今も尚、変わらぬ信頼と友情に堅く結ばれていることを確認できることは、なんと素晴らしく又喜ばしいことでしょうか。

私のバレエ教師としての人生は1962年、カナダのトロントで思いがけず始められました。ボリショイバレエ団のバレエマスターであった私に、たまたま当地のバレエ学校の生徒の指導が命ぜられたのです。結果は大成功でした。以来この道に進み、今日に至っております。

海外でバレエ教師のスタートをした私は、以来数多くの国に招かれ指導に当たってまいりました。日本からも何度も声を掛けて戴きましたが、何故か心動かぬままでした。

さて、中国や日本には十二支というものがありますが、実はロシアにも同じような考え方があります。私の大分訪問も一巡し、次の巡りにと入ってきました。私に残された宿題は何でしょうか。理解あるご両親に見守られて、幼年時代から美しさを身につける可能性を豊富に与えられた私の大分の生徒達。彼らにあらゆる舞台芸術の基本であるバレエの伝統をしっかりと植え付けることです。それには高等教育機関が必要なのです。今、私の夢は日本で初めてバレエ学部が大分の大学に作られるのを見ることです。

それでは皆様のご多幸をお祈り致します。又お会いできる日まで。

(訳 足立成男)



小野孝樹 (県美協会員)

第3回 大分県民芸術文化祭



オープニングステージ

仮面の妖術

古代宇佐物語 天の冠、地の杯 原作
岩 豪 友樹子

W杯に向けて日韓の交流と宇佐放生会をテーマに大分県民芸術文化祭のオープニングステージの脚本を書いてみないかという難題をいただき、頭を抱えること数か月。試行錯誤ののち「天の冠、地の杯」を書き上げ、演出の吉祥じゅんさんに渡すことができました。初対面でのじゅんさんは「ハテどうしたものか」と沈黙考。突如天啓の如く「仮面劇でいこ！」と叫ぶと同時にっ走り、原作者よりも登場人物の性格や心のひだに精通してしまい、あれよあれよという間に皆をひきずりこんでいきました。今や練習会場に一歩足を踏み入ると忍者の刀や作りかけの仮面、渡来人の衣裳などが所狭しと散乱し、県庁の一角に迷宮への入口が出現したかのようです。

9月30日にはグランシアタの舞台が迷宮への入口になります。今は吉祥さんあやつる仮面の妖術によって、現代と1200年前の放生会を行き来する魂たちの物語に客席をひきずりこむことができると確信しています。



ダンスの練習にはげむ出演者



開幕行事

総勢500名の「民舞の華」

大分県民謡連盟
代表 伊坂 香里

第3回大分県民芸術文化祭が始まり、県内の芸術文化団体が期間中それぞれ意欲的な行事を開催されます。その開幕行事を私達大分県民踊連盟が受け持つことになり、参加37団体、総勢500名の出演者はその重責を果たすため、日夜厳しい練習を積んでいるところです。

今回は「心に鼓む民舞の華」と題し、4部構成にしております。オープニングは一村一品音頭、第1部と第4部では北は北海道から南は沖縄県までの各地の民踊を各社中が一曲ずつ受け持ちます。第2部は「ふるさとの祭り」を伝統芸能保存会及び大分県民謡連盟の賛助出演をいただき、唄と踊りの共演で素晴らしい舞台をご披露できると思います。

また、第3部は特別企画として第2回県民芸術文化祭で21世紀に伝えたい大分の情景を唄った「ふるさとの友」、また、来年のワールドカップ開催に因んで創作された「2002年ワールドカップ大分音頭」に振付をして発表します。フィナーレは全員で踊るチキリンばやしです。開幕に足をお運びいただいた方に是非ともご満足いただけるよう出演者500名は会の前夜まで研鑽を積んで行きます。ご支援をよろしくお願い申し上げます。



10/7 グランシアタ



中幕行事

大作「豊の妻恋い」に挑む

大分県日本舞踊連盟

会長 花 柳 笹之丞

このたび、第3回大分県民芸術文化祭中幕行事を担当させていただき、大分県日本舞踊連盟一同、心より感謝申し上げます。

今回は「豊宝豊舞」と題しまして、3部からの構成となっております。まず第1部は「古典の名選」歌舞伎舞踊の代表作や、最も古典らしい日本舞踊、21世紀に親しまれる日本舞踊を吟味し、再度研究いたしましての上演でございます。第2部は「四季を舞う子供たち」、私達のこれからの最大の課題であります古典の伝承、まず子供達に日本舞踊を愛する心から伝えたいと思います。

また、第3部は大分県オリジナル創作といたしまして、この平成13年8月にやっと完成いたしました「豊の妻恋い」でございます。地元の作詞家、邦楽家、舞踊家により創りあげられた大分県初の大作に大分県日本舞踊連盟が全力をあげて挑ませていただきます。県民の皆様には是非ともご来場いただき大分県の文化をご理解いただきたいと思います。



10/28 大分文化会館

閉幕行事

ZINC WHITE

大分県県民演劇制作協議会

会長 中 沢 とおる

ミュージカル ^{ジンク ホワイト} ZINC WHITE 一きむらはず ものがたりー

原 作・古庄ゆき子 “おおいた女性100年” より

台本作詞・中沢とおる 演 出・清末典子

音楽プロデューサー・北神行雄、安東義史（東映）

作詞改訂・榎鞍 作 曲・長谷部徹

演 奏・モスクワインターナショナルシンフォニックオーケストラ

舞踊振付・佐藤朱音バレエ研究所 装 置・十時良

出 演・松木浩子・松村幸一他52名



木村ハズの足跡を尋ねて
ハズの母校大分高等女学校、のちの
第一高女、現在は県庁本庁 記念碑前
の出演者

—内容 木村純一郎・ハズ夫妻は軍国主義が荒れ狂った昭和前期、大分に初めて画材スポーツ専門店、併設して純喫茶店を開き多くの文化人から愛され、“キムラヤの時代”と呼ばれる一時代をつくった。商人文化を口にし儲けの殆どは美術スポーツ界の発展に注いだ。大分市大空襲で焼失。戦後の県美協の復活や、磯崎新など傑出した人材を多く生んだ新世紀群の誕生は、再建のバラック、キムラヤから。多くの人に慕われた妻ハズを主人公に描く。—

県民演劇はこれまでもミュージカルを多数手がけてきましたが、その中でも今回は好運に導かれるように多くの人の援助をいただき、思いのほかの大作に育ちつつあります。是非、ご覧ください。

第3回 大分県民芸術文化祭

第37回 大分県美術展

県を代表する美術展へ



大分県美術協会

事務局長 合 田 習 一

第37回県美展は今世紀初の秋季展であり、6月に改選された役員にとっても初めての事業である秋の県美展が9月26日の写真展を皮切りに、日洋彫工展、書道展と芸術会館で3週間にわたり開催される。引き続き優秀作品の県内15会場での巡回展も予定されている。県内の美術作家の作品展として大分県を代表する美術展であり、県民から親しまれ県内美術の向上と文化の発展に寄与することを期待されている。昨年の3展覧会の実績は作品搬入数2,403点、展示数1,677点、入場者数9,308名、16会場の巡回展の入場者数6,853名を加えると1万6千余名の鑑賞者があった。

県立芸術会館が開館した1977年には日洋彫工部、書道部、写真部の合計が722名であったが、この24年間で会員数は3倍の2,146名に増加した。会場に合わせて作品の大きさの制限や会員のみでの展覧会にする等の工夫にもかかわらず、すでに限界を超えている。

美術協会の今世紀当初の最大の課題は文化立県の名にふさわしい県立美術館が早期に建設されることである。

主催共催行事一覧

行 事 名	主 催 団 体	開 催 月 日	開 催 場 所
開幕行事 新世紀心 <small>はな</small> に鼓む民舞の華	大分県民踊連盟	10月7日(日) 12:00~16:00	大分県立総合文化センター グランシアタ
中幕行事 豊宝・豊舞	大分県日本舞踊連盟	10月28日(日) 10:00~16:00	大分文化会館
閉幕行事 ミュージカル「ZINC WHITE」	大分県民演劇制作協議会	12月1日(土) 13:30~16:00 16:30~19:00	大分県立芸術会館
第37回大分県美術展	大分県美術協会	9月26日(水) ~10月14日(日)	大分県立芸術会館
共催行事 第30回 「グループUNO」コンサート	グループUNO	10月10日(水) 19:00~21:30	大分県立総合文化センター グランシアタ
第35回大分県俳句大会	大分県俳句連盟	10月20日(土) 9:00~16:00	大分市コンパルホール
明野レディースコーラス 30周年記念演奏会	明野レディースコーラス	11月4日(日) 14:00~16:00	大分県立総合文化センター 音の泉ホール
第33回大分県川柳大会	大分県番傘川柳連合会	11月4日(日) 9:00~17:00	大分文化会館
第38回大分県児童文化祭	大分県児童文化研究会	11月18日(日) 10:00~11:50	はさま未来館
第37回大分県短歌コンクール	大分県歌人クラブ	11月25日(日) 10:00~15:30	大分文化会館
新潮流展'01	新潮流の会	11月27日(火) ~12月2日(日)	大分県立芸術会館



世界の舞台へ

YOの会

堀口美香

7月11日から8月13日までの約1か月間、私はイタリアに滞在し、オペラ歌唱法と舞台表現法についての研修をしてきました。場所は主にローマのアカデミア国際音楽芸術学院（通称AIDA）です。マエストラ（声楽の先生で、この学院の学院長）ドリス女史は、NATS（ナッツ：アメリカの認定された声楽指導者の資格）を持っていることもあり、アメリカを始め、メキシコ、アルゼンチン、韓国、中国と世界各国から学生が訪れていました。当然、イタリア人もいました。

さて、レッスンの方ですが、私が一番苦勞したことは、『発音』です。イタリア語のしゃべり方というもの大変だったのですが、一番大変だったのは『U、E』の発音でした。以前から日本語の『U、E』は浅いことはわかっていたので、いつも深く深くと思い、注意して発音していました。でも、他国の人たちの口の開け方や、出す声を聴くうちに自分の持ち声にない声を出していたようです。マエストラから、西洋人と東洋人の骨格の違いを指摘され、また私自身の顔の輪郭や身体の骨格にあった出し方を心がけるように指導されました。舞台表現の方でも、『何もない美しさ』『意味のある表現』について、また最近のヨーロッパのオペラ演出の傾向として、よりリアルな舞台を創るために、オペラの作られた年代に重点を置いていること、そのために歌手としてだけでなく、演劇者としての資質が必要なことについて指導を受けました。

今回の研修の期間中いつもマエストラから、「美香、それでは世界の舞台では通用しない！」と言われてつづけていました。『世界の舞台』夢のような話かもしれませんが、イタリアでも、大分でも世界の舞台に変わりありません。どこで演奏しようと、いつも一流の演奏家として演奏できないのであれば、演奏家としての資格がないのかもしれませんが。そのためには、日々の努力と前向きな姿勢、それと自分の国を愛し、自分自身を良く見つめて自分を知ることからはじめなければ、と思いました。あつという間の1か月間でしたが、これからの私の演奏家としての方向が少しだけ見えてきたような気がします。



学院長 ドリス女史と



大分県現代箏曲研究会

会長 菊池 紅 秀

大分県現代箏曲研究会は竹田市出身の作曲家藤井凡大氏を講師に招いた際に発足した「大分邦楽育成会」の卒業生を中心に1972年に創立され、約30年になります。箏、三絃、尺八という楽器を通じて、従来からの邦楽演奏技術を大切にしながら、これに現代感覚をおりこみ、色々な楽器と一緒に音楽を深く知るため、五線譜も使って練習しています。

創立当時、文部省、県教育委員会主催の「日本音楽講座」が3年間開催されたときには、藤井凡大氏を講師としてお招きし、研究会が中心となって実技指導いたしました。

2002年からは中学校で邦楽器が義務づけられます。本研究会は要請があれば中学校教育に積極的に、又全面的に協力したいと思っております。伝統芸術を継承する若い人が増えることを願い活動しています。



H12.10.29 藤井凡大作曲「日本の小箱」で参加

大分パッチワークキルト協会

代表 小野 和子

パッチワークが大分で広まり始めたのは20数年前ですが、その頃は今の様に情報も多くなく、個々に教室を持って小さな展示会を開いていたという状況でした。そこで私達は県下のパッチワーカーが手をつなぎ、皆で情報の交換や大きな展示会が開けたらと考え、おおいパッチワークキルト協会を発足、県芸術文化振興会議に加入いたしました。その会も昨年で10年を迎え、会員も300名を越す大きな会になりました。毎年1回トキハ会館で百数十点の作品展示発表会を開催しています。

当初はパッチワークとはなにかさえ解ってもらえなかった男性にまで「すばらしい芸術作品だ」と言ってもらえるまで皆の作品も磨かれてきました。今年も11月の展示会に向って、すでに頑張っています。来年大分でも開催されるワールドカップにちなんで、韓国のパッチワーカーを迎え韓国のパッチワーク作品の展示と講習会を行うなど、日韓の交流を深め、大分の文化発展に役立ちたいと思っています。



「第10回キルトinおおい」を前に作品を搬入する会員

これから開催される補助事業

実施時期	事業名	会場	主催団体
9月1日～9日	第44回別府市美術展	別府トキハ1階センターモール	別府市美術協会
9月4日～9日	'01大分自由美術展	大分県立芸術会館	大分自由美術
9月7～9日	第56回九州合唱コンクール	宮崎県	大分市民合唱団ウイステリアコール
9月15日	第27回大分県音楽コンクール予選会	大分県立芸術会館	大分県音楽協会
10月7日～11月25日	第30回佐伯市芸術祭	佐伯市文化会館他	佐伯文化振興会
10月7日	第41回大分県三曲協会定期演奏会	コンパルホール	大分県三曲協会
10月14日	萬謡会創設45周年記念公演	大分県立芸術会館	萬謡会
10月26日～28日	第54回大分県高等学校中央演劇祭	大野広域総合文化センター	大分県高等学校文化連盟
10月27日	太鼓と艶歌の花舞台2001	グランシアタ	豊後つるさき参勤太鼓
10月27、28日	第43回臼杵市秋の文化祭	臼杵市民会館	臼杵市文化連盟
10月27、28日	第35回大分県人形劇フェスティバル 第11回湯布院人形劇カーニバル	湯布院町中央公民館	大分県人形劇サークル協議会
10月28日	大分県太鼓連合チャリティコンサート	はさま未来館	大分県太鼓連合
10月28日	県民オペラ「瀧廉太郎」	大分県立芸術会館	大分県県民オペラ協会
11月1～30日	第31回国東町総合文化祭	国東総合文化センター	国東町文化協会
11月3、4日	創作舞踊研究会第16回公演一つらなりー	かんたん倶楽部	創作舞踊研究会
11月3日	第32回玖珠町文化祭	光林寺他	玖珠町文化振興会
11月3日	LIGHT MUSIC FESTIVAL 2001	音の泉ホール	大分県軽音楽連盟
11月9日～11日	第38回山香町総合文化祭	山香町	山香町文化連盟
11月9～15日	第24回大分県俳画協会作品展	レインボービル	大分県俳画協会
11月10、11日	第31回津久見市文化祭	津久見市民会館	津久見市文化協会
11月11日	第27回大分県音楽コンクール本選会	大分県立芸術会館	大分県音楽協会
11月18日	関心流日本興道大分県本部吟詩舞道大会	大分県市町村会館	関心流日本興道吟詩会大分県本部
11月20～25日	創元会大分支部展	大分県立芸術会館	創元会大分支部
11月22～27日	キルトランド大分2001 Hand in Hand	トキハ会館2F	おおいたパッチワークキルト協会
11月23日	花開く県民文化の祭典 第9回定演	コンパルホール	大分県音楽団体協議会
11月24～25日	第20回公演 虚時期～みつつめの言葉～	コンパルホール	劇団OITA TOYS CLUB
11月20～25日	第36回豊光会展	大分県立芸術会館	豊光会
12月4～9日	第31回大分県日本画展	大分県立芸術会館	大分県日本画協会
12月14日	歌にみる愛のかたち-イタリア・ドイツ そして日本	コンパルホール	歌曲の会
12月23日	第17回大分市少年少女合唱団定期演奏会	大分県立芸術会館	大分市少年少女合唱団
12月24日	第23回大分県吹奏楽アンサンブルコンテスト	音の泉ホール	大分県吹奏楽連盟
平成14年1月22～27日	水彩連盟大分支部展	アートプラザ	水彩連盟大分支部
平成14年2月10日	平成13年度大分県合唱講習会	コンパルホール	大分県合唱連盟
平成14年3月	大分ジュニアコーラス定期演奏会	未定	大分ジュニアコーラス

詳しくは主催団体におたずねください。

部門別懇談会報告

平成13年度通常総会（6月14日開催）後、部門別の話し合いを持ちました。これは昨年から開催している組織検討委員会で芸振の直面する様々な問題点を検討する中、部門内の意見交換をより活発にしようという意見があったことから、今回初めて行なったものです。

話し合いは文芸、能、演劇その他—中沢副会長、美術—十時常任理事、音楽（邦）、舞踊—中野常任理事、音楽—辛島常任理事をそれぞれ進行役として進められました。組織、基金、事業等について補助金や芸振自主事業を含む芸振そのもののあり方を見直す必要があるということで、様々な意見をいただきました。参加者も多く、活発な意見に会員の皆さんの芸振会議への関心の高さを痛感しました。

芸振事務局では、この機関紙「芸振」が会員の意見交換の場になればと考えています。皆さんのご意見をお待ちしています。

事務局だより

■ 題字が変わりました

大分県美術協会書道部会の部会長交代に伴い、「芸振」の題字を平最齋先生にお願いしました。牧泰滯先生ありがとうございました。

■ 大分県民芸術文化祭

第3回大分県民芸術文化祭が9月30日13:30、県立総合文化センター・グランシアタのオープニングステージで幕を開けます。文化祭期間中各地で多くの行事が予定されております。どうぞご覧ください。

■ 会費納入のお願い

13年度の会費の納入が済んでいない方は早く納入してく

ださい。振込用紙がない場合は事務局までご連絡ください。お送りします。

■ 提出書類について

- ・平成14年度大分県芸術文化基金事業費補助金交付計画書
- ・平成14年度芸術文化基金事業公演希望調査表
- ・平成14年度海外派遣研修者推薦書
- ・第4回大分県民芸術文化祭芸術文化フェスティバル主催及び共催行事開催希望調査票（9月末発送予定）

10月31日まで

希望のある団体は期限までに該当書類を提出してください。

新 会 員 紹 介

■ 団体会員

部門	団体名	事務局所在地	代表者氏名	事務局長氏名	団体の目的	会員数	設立年月日	設立後の経過
音楽 81	別府女子短期大学ハンドベルリンガーズ	別府市亀川中央町別府女子短期大学内	大塚 豊子	大塚 豊子	ハンドベルの美しい音色をたくさんの方に伝えることを目的とする。	26名	平成5年5月	・平成8年の第2回以来、「ハンドベル九州フェスティバル」に参加。他にも毎年数々の催しに参加し、演奏している。
文芸 7	大分合同短文学の会		久保 青山	宮下 尚	大分県における短文学の振興を図るため、会員相互の資質の向上ならびに親睦を図ることを目的とする。	165名	平成3年4月1日	・大分合同新聞年間賞受賞者の会を平成3年4月1日に名称変更。作品集「大分短文学」を受賞者に限らず、投稿者も加えて年一回発行している。
音楽 82	花音・音楽アカデミー		三浦 麻央	川野ゆうき	音楽（邦楽）を通じて、思いやりの心と礼儀作法を学ぶこと。	12名	平成8年1月1日	・1997年の日韓首脳会談など、様々な催しで演奏。また、児童養護施設でのチャリティーコンサートや病院での演奏会を行ってきた。2000年5月第1回定期演奏会を開催、今年8月に第2回定期演奏会を予定している。

■ 個人会員

氏名	住 所	氏名	住 所
山崎 芳直		佐藤日出美	
野仲 矢山		平 最齋	
横田 耕作		渡辺 恭英	

平成13年度役員名簿

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
顧問	挟間 正年		監 事	首藤 悦爾		理 事 (団体代表)	糸永 信義	県吹奏楽連盟
	河野 彰			麻生 和江			渡邊 協霊	日本詩道会
	仲町 謙吉			十時 良			安東 陽	県民謡連盟
	野崎 哲			倉田 紘文			挟間 文男	県合唱連盟
特別会員	菅 久		常任理事	中野 幸和		花柳笹之丞	県日本舞踊連盟	
	大崎 聡明			辛島 光義		伊坂 香里	県民踊連盟	
	尾登 一信			理事 (団体代表)	平松 茂男	県歌人クラブ	佐藤 朱音	おおいた洋舞連盟
	木村 成敏			猪俣 吞童	県番傘川柳連合会	清末 典子	県民演劇制作協議会	
会 長	脇 正人		平 最齋	県美術協会(書)	理事 (学識経験者)	横田 耕作	県高等学校文化連盟	
	中沢とおる		河野 公記	県美術協会(写)	理 事 (学識経験者)	佐々木均太郎	別府大学客員教授	
	小長 久子		渡辺 恭英	県美術協会(美)		狭間 久	大分合同新聞論説委員長	
	秋月 陸男		山本 勝彦	県音楽協会		豊田 寛三	大分大学教授	
脇坂 秀樹		恵藤 美紀	県民オペラ協会	理事 (関連行政機関)		佐藤日出美	大分市教育委員会	
副 会 長			野仲 矢山	県三曲協会		今永 一成	県芸術会館	
			上田 耕作	県軽音楽連盟				

事務局員

役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名	役職名	氏名	団体名
事務局長	矢野 嘉昭	文化振興課長	事務局次長	久保木真人	県美術協会	事務局	瀧 作夫	文化振興課課長補佐
事務局次長	梶原 俊彦	文化振興課参事課長補佐	事務局	池田 リエ	事務局職員		朝倉 泰三	文化振興課主査